



信号機の設置技術を競う参加者＝菰野町榊のシンコーワ三重営業所で

信号工事甲子園 業者ら技術競う

菰野

信号機の工事業者の従業員が設置技術を競う「交通信号工事甲子園」が、菰野町榊の「シンコーワ三重営業所」で開かれた。

全国交通信号工事技術普及協会（東京）の主催。県内などの会員

企業八社が参加。班長一人と作業員二人が一組になり、歩行者用信号機を取り付ける正確性や安全性を競った。

協会は二〇一一年に県警と災害協定を結んでおり、災害時に早期復旧を図るための技術育成を目的に開いている。協会常務理事も務めるシンコーワの古市

光明社長（五）は「技術を高め合い死亡事故撲滅を目指したい」と話している。（田辺利奈）

を高め合い死亡事故撲滅を目指したい」と話している。（田辺利奈）